

第9回 (9/3号)

水稻病虫害発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は、概ね平年並みの生育であり、順調に進んでいます。韮山・江間地区は開花期、大仁地区の白山堂では開花期～乳熟期、長岡地区の天野では糊熟期、長岡地区の小坂、大仁地区の神島では糊熟期から固熟期に入っていました。山間地の田原野では、収穫適期となっている圃場も見られました。穂の8割以上が黄金色に成熟していれば収穫時期です。刈り遅れにならないように気を付けましょう。

② 病虫害状況

今回の調査では、多くの圃場が開花期～糊熟期であったため、圃場内に入っただけの病虫害の調査は行いませんでしたが、先日の雨の影響もあり、病虫害の発生は多くはありませんでした。

長岡地区の圃場でカメムシの発生が確認されました。吸汁による斑点米は、等級の低下につながります。ご自身の圃場をご確認いただき、防除の検討をお願いいたします。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,520円/1袋 (3kg)

時 期：出穂期～出穂10日頃

備 考：上記時期はカメムシの散布適期です。秋ウンカもこの頃に密度が増加してきます。カメムシ対策も兼ねてこの時期に散布を推奨します。

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,350円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、ヨコバイ類、イナゴ類、カメムシ類

秋ウンカに対して散布する場合は、株元に掛かるように行う。

※商品の値段は全て税込表示です。

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。